

令和6年度 児童・保護者アンケート結果の報告と課題への対応について

2学期末に実施しました児童・保護者アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。集計の結果がまとまりましたので、ここに報告させていただきます。貴重なご意見を賜り、本校職員一同、身が引き締まる思いです。本校の様々な課題に対して、下記のような取り組みを考えています。できることから実施していきますので、今後とも、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

記

(1) 確かな学力の育成

★アンケート項目「授業が分かりやすい」「自分の考えを発表できている」への対応

○ペア対話やグループワークなどの言語活動を充実させ、対話的・協働的に学ぶことを通して、発表力・表現力の向上を目指す。

○児童の主体的で深い学びに結び付く手立ての工夫や、ICTの効果的な活用に取り組む。

○児童一人一人の頑張りや成長を認め励ますよう心掛け、「できた」「分かった」と感じられる場面を多く設定し、自己肯定感を高めさせる。

(2) 豊かな心の育成

★アンケート項目「人の気持ちを考え、思いやりのある行いをしている」への対応

○肯定的回答の数値は93%と高い。今後もペア活動やピア・サポートなど、児童の相互支援を促す活動を通して、よりよい人間関係づくりができるよう手立てを工夫していく。

★アンケート項目「自分には、よいところがあると思う」への対応

○肯定的回答の数値は昨年度より2%減少している。「よいところ見つけ」や「ありがとう週間」など互いに認め合う活動を通して、他者を理解し、自分も他人も大切にできる児童の育成に努める。

(3) 健やかな体の育成

★アンケート項目「進んで運動をしている」への対応

○体育の学習の始めに体力づくり運動を取り入れ、継続的に体力の向上を図る。

○中間放課と昼放課にドッジボールや縄とび、一輪車、フラフープなどができる場所を割り当て、運動に積極的に取り組ませると共に、体を動かすことの楽しさや喜びを得られるようにする。

○年間を通してリズム縄跳びに全校体制で取り組ませる。

○クラス遊びなど、集団遊びの機会を作る。

★アンケート項目「早寝・早起きの習慣が身につけている」「睡眠時間は十分にとることができている」への対応

○「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨し、睡眠や食事の大切さを児童や家庭に働きかけると共に、「西成中学校区ケータイ・スマホ3か条」を学校間で連携してさらに広め、子どもたちの健全育成を図っていく。

○保健だよりや学校ウェブサイト等の啓発活動を通して、より良い生活習慣づくりへの意識を高めていく。

(4) 信頼される学校づくり

★アンケート項目「保護者に出す便りや学校ウェブサイトの内容は適切である。」への対応

○今後も積極的に学校ウェブサイトを更新するように努め、本校の教育活動を発信することにより、開かれた学校づくりに努める。また、学校と家庭間の連絡ツール「tetoru」を活用して、学校から家庭への連絡をタイムリーに配信していく。

★アンケート項目「学校は、家庭や地域の願いを生かした教育活動を進めている。」への対応

○PTA運営委員会や学校運営協議会において本校の教育活動について説明する場を設け、率直なご意見をいただきながらよりよくするための協議を行い、地域・家庭と連携しながら今後の教育活動に生かしていく。